

みんなで守ろう 川場湯原の田園景観

活動の経緯

高齢化や担い手の減少に伴い、農地や農業用施設の適正管理が困難となっていたほか、鳥獣被害が拡大していたことから、地域一体となって地域環境の保全等を目的にして、平成19年度に委員会を設立。

活動の概要

農地や農業施設の管理、鳥獣害対策等に、地域が一体となって取り組む。



農道沿いでの植栽活動



鳥獣害防止柵の点検活動

活動の成果、主な実績等

- 獣害被害が多く発生している地域であったが、地域一体で電柵の設置や設置後の管理に取り組むことにより、被害の拡大防止し、営農意欲も向上。
- 交通量の多い農道沿いに植栽を実施。農村景観が良好に保たれるとともに、観光客の目を楽しませており、村の観光名所となっている。
- 遊休農地について、共同で草刈りを実施して保安全管理に努めるとともに、景観の悪化を防止。
- 子供や女性を含めた、地域ぐるみでの活動の結果、地域住民間の交流が盛んになった。